

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	芸西村	素材名	花卉・農産物等
		関連素材	

現状・経緯	芸西村の「かっぱ市」は、平成13年度から地場産品直販所により販売を開始した。その後、順調に業績をのばし平成15年度より1億円の売上額を維持してきました。 ・しかし、平成19年度には5年ぶりに1億円の売上額を割ってしまい、現在は売上額の頭打ちの状態が続いている。
課題	・県下随一の種類の多さを誇る芸西村の花卉により、花卉コーナーを充実させる。 ・農産物等を使用した新たな商品の企画開発する。
今後の展望	生産者と商工業者との連携を図り、新たな商品の開発をする。また、花卉類の安定供給体制の確立のため、ストックコーナーを確保し併せて出品者のルール作りをする。それにより、花卉コーナーの出品量の増加を図る。

※ 『素材名』欄は、「ナス」、「柚子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいても結構です。

『有望素材』を活かした具体的な取り組み（案）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

取り組み名	地場産品直販所「かっぱ市」の機能強化
関係市町村名	芸西村

事業の概要	(1) 「かっぱ市」の花卉コーナーの拡充 ・ 地場産品直販所「かっぱ市」では、花卉コーナーが人気のコーナーとなっており、種類と出品量の増加により独自性をだす。 (2) 新たな商品の企画開発 ・ 村内で生産される農産物等（ピーマン・黒砂糖等）を使用した新たな商品を企画開発し、村内産品の付加価値を高める。
事業主体等	【事業主体】 (有) かっぱ市 【関係機関】 芸西村 芸西商工会
スケジュール	(H21:) H22:事業内容の検討・調整 H23:事業着手 H24以降:
総事業費等	総事業費 千円 (うち22年度 千円) (内訳 国: 県: 市町村: その他:) 想定する支援事業(補助金名称、人的支援の内容、その他) 国: 県: 人的支援: その他:
備考	

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今こういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。